



第65回旭川冬まつり 2024年氷彫刻世界大会 出場

大石 孝明さん(南野田)
Koumei Ooishi

キラリ東温この人なう No.110

地域で輝く人にインタビュー

2月の平均気温は氷点下と寒さに厳しいいまち北海道旭川。毎年2月に行われる北海道を代表するイベント「旭川冬まつり」の氷彫刻世界大会に大石孝明さんが出場する。

最近まで料理人として活躍していた大石さん。「結婚式で料理を出していたとき、氷彫刻を作って披露したことがきっかけで始めました」。氷彫刻を始めて数十年経つ今も、NPO法人日本氷彫刻会の四国地方支部に所属し、毎年2月の世界大会に挑んでいる。

大会では重さ100kgを超える氷柱を8本使って2人で作品を作る。「本番まで実際に作ることはできません。そのため、予めデザインを決めて行きま

す。人を作ることが好きなので今年是人魚をテーマに作品を作る予定です」
自宅倉庫にあるコンテナには長年愛用する工具が並んでいる。「1年ごとに道具を整理しています。自分で作った工具もあり、コンテナを開けると今年も頑張ろうという気持ちになります」。作品が誰かの目に止まればと、今年も氷を削る。

編集後記

二十歳を祝う会実行委員会の皆さんを追いかけました。何度も話し合いをもち、自分たちで作上げる姿に将来が期待されます。(相澤)

二十歳を迎えられた皆さんおめでとうございませう。二十歳を祝う会の取材の中で、新成人の輝く笑顔がとても印象に残りました。(戒能)

重信川シクロクロスは準備から片付けまで参加者も一緒にを行います。声をあげて応援する人、笑顔で応える参加者、みんなで作る温かいイベントでした。(和田)

目次 Contents

02_特集1 二十歳を祝う会に込めた思い
／06_特集2 空き家問題 一緒に考えませんか？
／10_スイッチとうおん／14_子育てガイド
／16_ふれあい広場／20_情報BOX
／26_暮らしと健康のカレンダー
／28_キラリ東温この人なう